

## 最終まとめ骨子（案）

第4回検討会

はじめに

検討会設置の背景と目的

（背景）

神奈川県の特例支援教育を取り巻く状況

- ・特例支援教育を必要とする児童・生徒の増加や、障がいの重度・重複化、多様化

神奈川県のこれまでの取組

- ・支援教育の理念のもと、共生社会の実現に向け、すべての子どもができるだけ同じ場で共に学び、共に育つことを基本的な考え方とした、インクルーシブ教育の推進

（目的）

今後、神奈川県においてインクルーシブ教育を推進していく中で

- ・今後の特例支援教育のあり方について、現状と課題を整理
- ・今後の特例支援教育の方向性を検討

## 1 国の動向(参考資料)

H19「特例支援教育の推進について（通知）」

H23「障害者基本法改正」

H24「共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特例支援教育の推進（報告）」

H25「学校教育法施行令の一部改正について（通知）」

H28「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」

## 2 県の動向

(1) 神奈川県の特例支援教育を取り巻く状況

- ・特例支援教育を必要とする児童・生徒の増加や、障がいの重度・重複化、多様化

(2) 神奈川県のこれまでの取組

S59「総合福祉政策の推進のために（提言）」（神奈川県総合福祉政策委員会総合政策部会）

- ・共に学び共に育つ教育

H14「これからの支援教育の在り方（報告）」（これからの支援教育の在り方検討委員会）

- ・支援教育

H19「かながわ教育ビジョン」

- ・共に育ちあう教育（インクルージョン教育）」

H25「神奈川の教育を考える調査会 最終まとめ」（神奈川の教育を考える調査会）

- ・「インクルーシブ教育の推進」「地域における自立促進のしくみづくり」

H27「かながわ教育ビジョン」一部改定（神奈川県教育委員会）

- ・「共生社会づくりにかかわる人づくり」「インクルーシブ教育の推進」

H28「ともに生きる社会かながわ憲章」（神奈川県）

(3) 神奈川県の特別支援教育における課題

- ア 就学相談
- イ 進路指導
- ウ 校内支援体制
- エ 特別支援学校のセンター的機能
- オ 地域のつながり・交流及び共同学習
- カ 医療的ケア
- キ 県と市町村の役割と協力のあり方
- ク 教育環境の整備
- ケ 教員の専門性の向上と育成

3 神奈川県の中後の特別支援教育

(1) 基本的な考え方

- ア 支援教育の理念の継承
- イ インクルーシブ教育を推進する中での特別支援教育の考え方の共有  
(参考)「共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」(H24 中教審特別委員会)
- ウ 共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育を推進する中で、特別支援教育の充実に向けた取組

(2) 就学相談・支援の充実

- ・地域における教育相談、教育支援、就学相談、その後の一貫した支援

(3) 各学びの場のそれぞれの役割と整備の方向性

- ・小・中・高等学校の役割(特別支援教育のあり方)・・・通常学級、特別支援学級、通級指導教室
- ・特別支援学校の役割・・・地域での学びの場が整理される中で、学びの場の一つとしての役割、また地域を支える役割
- ・地域とのつながりを考慮した環境整備

(4) 切れ目ない支援体制の構築

- ・必要な支援が学びの各段階で適切に行われる体制・・・就学後も継続した支援

#### 4 今後の方向性

##### (1) 県と市町村の役割と協力のあり方

視点	関連する課題	対応策
① 多様な学びの場の教育環境や支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続した進路指導の実施による多様な学びの場の定着</li>   <li>○小・中学校の特別支援学級や通級指導教室の充実</li> </ul>	
② 就学相談・支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域で共に学び共に育つ教育を前提とした就学相談体制の構築</li> </ul>	
③ 交流及び共同学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○継続した学びの場としての交流及び共同学習の定着</li>   <li>○双方向の交流及び共同学習の充実</li>   <li>○授業実践の蓄積</li> </ul>	
④ 切れ目ない支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織的、計画的な支援体制の構築</li>   <li>○特別支援教育の考え方の定着</li> </ul>	

	○県と市町村で行っている研修、 財産等資源の共有	
--	-----------------------------	--

(2) 医療的ケアのあり方

視点	関連する課題	対応策
① 特別支援学校における医療的ケアへの対応	○高度な医療的ケアを要する児童生徒が学ぶ環境の整備	
② 小・中学校における医療的ケアへの対応	○各市町村小・中学校での医療的ケア支援体制の構築	
③ 医療的ケアの内容が高度化、複雑化することへの支援体制の充実	○医療的ケアの内容に合わせた学校看護師の配置	

(3) 特別支援学校の整備のあり方

【ハード面】

視点	関連する課題	対応策
① 老朽化対策と教育内容の充実を図る施設・設備の充実	○施設整備による教育内容の充実	
② 児童生徒数増加に伴う地域的な課題への対応	○過大規模の改善  ○地域で学ぶ場の充実	

③ 県と市町村が協力しあい、地域とのつながりを考慮した整備	○地域とのつながりの充実による、社会に開かれた学校の実現	
④ 分教室のあり方の整理	○多様な学びの場としての環境整備	

【ソフト面】

視点	関連する課題	対応策
小・中学校、高等学校等への支援機能の充実	<p>○地域で特別支援教育のニーズを把握してセンター的機能を活用することによる支援の充実</p> <p>○継続した学びの場としての交流及び共同学習の定着</p> <p>○県と市町村で行っている研修、財産等資源の共有</p>	

5 まとめ

- 関連資料
- 参考文献、参考資料
- 委員一覧